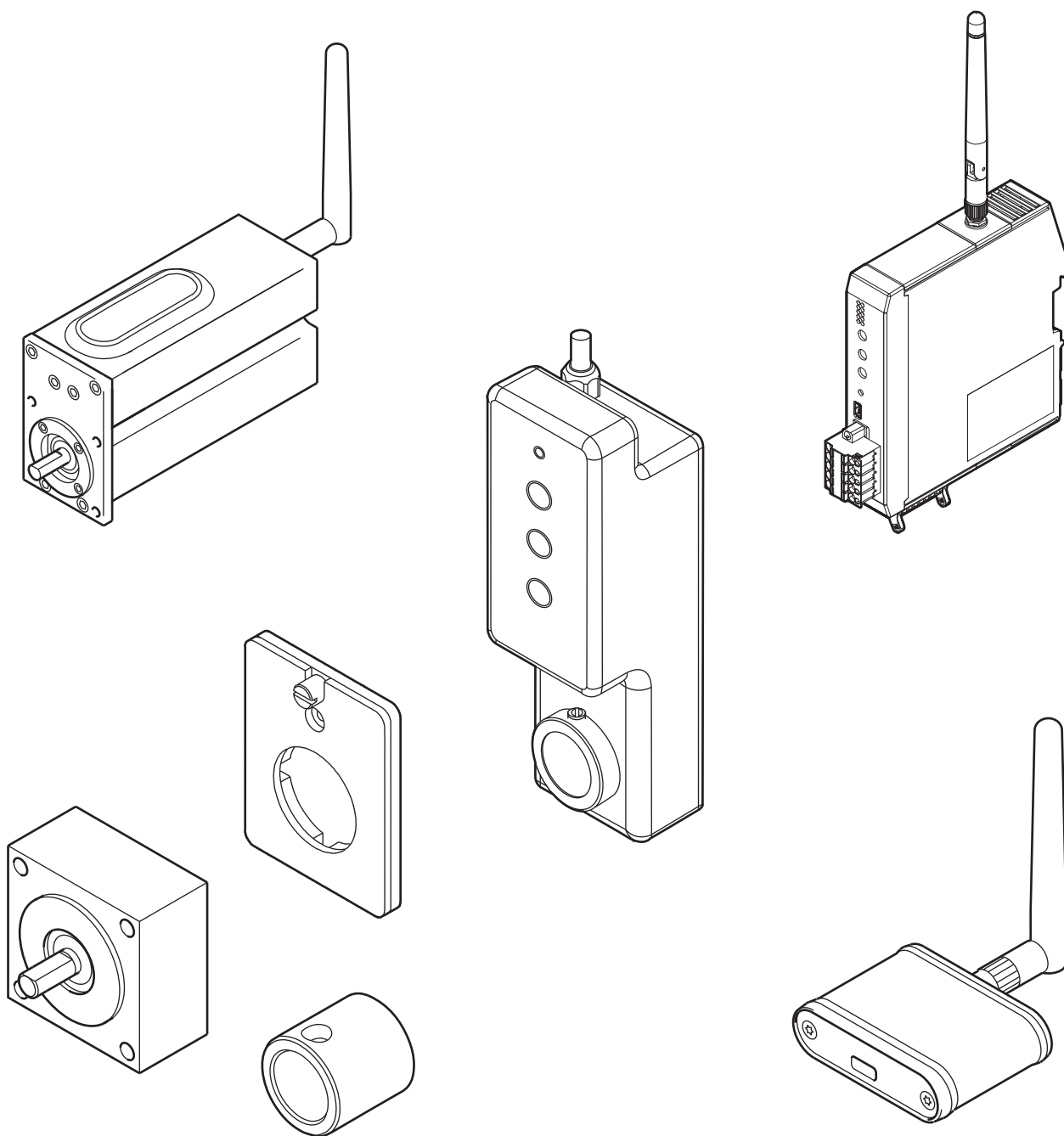


ハンドル自動化ユニット

製品構成



NBK[®]

鍋屋バイテック会社

はじめに

この度は、鍋屋バイテック会社の「**ハンドル自動化ユニット**」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

各製品をご使用になられる前に、各製品の取扱説明書をご熟読のうえ、正しい使用方法を理解された後にご使用ください。

■本製品群の適用について

本製品群は送りねじ駆動など、一般工業用途を対象として設計されています。

誤操作や故障が人命や人身の傷害につながる可能性のある用途、または故障により社会的に重大な損害や影響を与える可能性のある用途では使用しないでください。

- **特殊用途への適用をご検討の際は、弊社までお問合せください。**
- **重大な事故または損失の可能性のある設備に本製品を適用する場合、フェイルセーフ機能の組み込み、設置を行ってください。**

■廃棄について

廃棄する場合は、各自治体の規則や条例に従って産業廃棄物として処理してください。

© 2019- Nabeya Bi-tech Kaisha Co., Ltd.

本書の内容の全部または一部を無断でいかなる方法においても複製あるいは転載することはご遠慮ください。

製品改良のため、予告なく本書に記載している仕様の一部を変更することがあります。

■お問い合わせ先

コンタクトセンター<受付時間 平日9:00~17:15(土日祝日を除く)>

Phone:0575-23-1162(直通)

Fax:0575-23-1129(直通)

<https://www.nbk1560.com/>

e-mail: info@nbk1560.com

関工園・営業本部

〒501-3939 岐阜県関市桃紅大地1番地(営業所:東京・大阪)

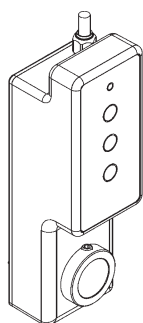
もくじ

はじめに.....	1
1 製品概要.....	3
2 機器の選定.....	6
2.1 機器の構成	6
2.2 接続例	6
改訂履歴	10

1 製品概要

ハンドル自動化ユニットは、送りねじ駆動用として設計されています。
送りねじを駆動するユニット、ユニットをコントロールする送受信機、ユニットのオプション部品、および設定・操作を行う専用ソフトウェアで構成されています。

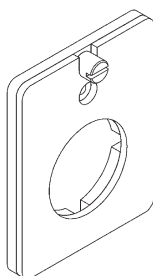
1.1 製品概要



ハンドル自動化ユニット(EPU-200-W5-R60)

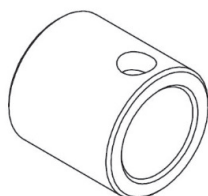
- 送りねじによる位置決め機構を自動化するユニットです。送りねじの操作ハンドルをユニットに置き換えることで、装置・機器の位置決め機構を自動化できます。

■ オプション



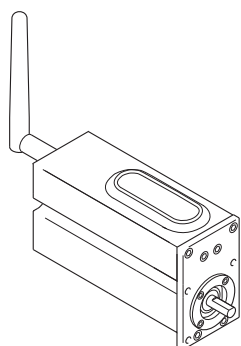
アダプタプレート(EOAP-200)

- 装置についているデジタルポジションインジケータとハンドルをハンドル自動化ユニットに置き換える場合、装置側のデジタルポジションインジケータ位置決めピン用の穴をそのまま利用して、ハンドル自動化ユニットを取りつけることができます。



カラー(EOCL-200)

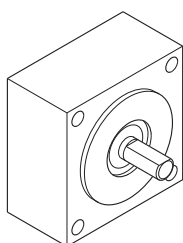
- ハンドル自動化ユニットの軸穴径を、回転軸に合わせて変更できます。



ハンドル自動化ユニット(EPU-100-W5-R60)

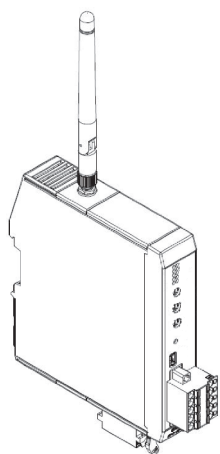
- 送りねじによる位置決め機構を自動化するユニットです。送りねじの操作ハンドルをユニットに置き換えることで、装置・機器の位置決め機構を自動化できます。

■ オプション



ロックアダプタ(EPL-48-D6-D6)

- ハンドル自動化ユニットと組み合わせて使用する、位置保持(ロック)用の部品です。
- 入力側(ユニット側)からのトルク動力は出力側(装置側)に伝達しますが、出力側からのトルク負荷は入力側へ伝達しません。

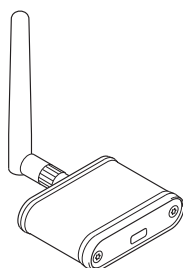


ハンドル自動化ユニット用送受信機(EPC-200-CC)

- ハンドル自動化ユニット専用の送受信機です。
- PLCとCC-Linkで接続することで、ハンドル自動化ユニットを最大32台自動一括制御できます。
- 送受信機の設定は、PCと専用ソフトウェアEPU-COMを使って簡単にできます。
- DINレールフットを使ってワンタッチでDINレールに取りつけることができます。

※注意※

EPC-200-CCは、CC-Link Ver.2.00 に対応したリモートデバイス局機器です。
CC-Link Ver.1.10 には対応していません。
CC-Linkは三菱電機株式会社の登録商標です。



ハンドル自動化ユニット用送受信機(EPC-100)

- ハンドル自動化ユニット専用の送受信機です。
- PCとUSBで接続することで、ハンドル自動化ユニットを無線で操作できます。
- 最大32台のハンドル自動化ユニットの一括操作が可能です。



専用ソフトウェア (EPU-COM)

- 市販のPCでユニットの設定・操作が簡単にできる専用ソフトウェアです。NBKウェブサイトから無償でダウンロードできます。

2 機器の選定

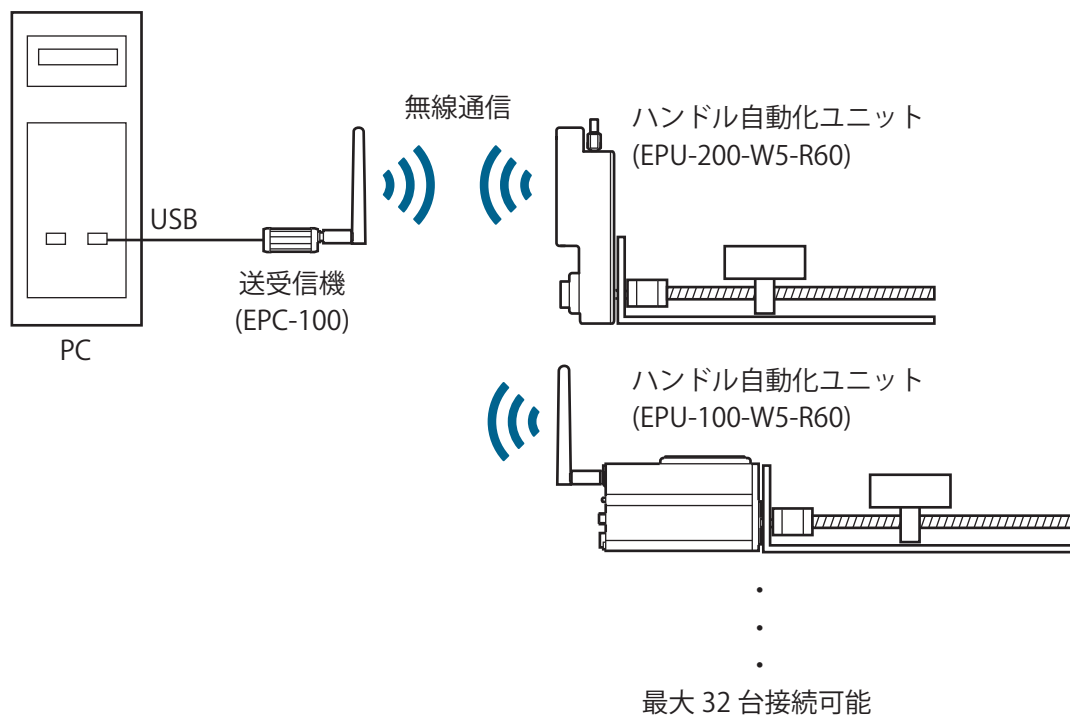
ハンドル自動化ユニットを制御する構成は以下のようになっています。
お客様の仕様に合わせて必要な構成を選択してください。

2.1 機器の構成

ホスト	ユニット/接続方法	送受信機	接続例
PC	EPU-200 / 無線接続 EPU-100 / 無線接続	EPC-100	接続例①
	EPU-100 / 有線接続 (RS-232C)	不要	接続例②
	EPU-200 / 有線接続 (RS-485)	EPC-200-CC	接続例③
PLC	EPU-200 / 無線接続 EPU-200 / 有線接続 (RS-485) EPU-100 / 無線接続	EPC-200-CC	接続例④

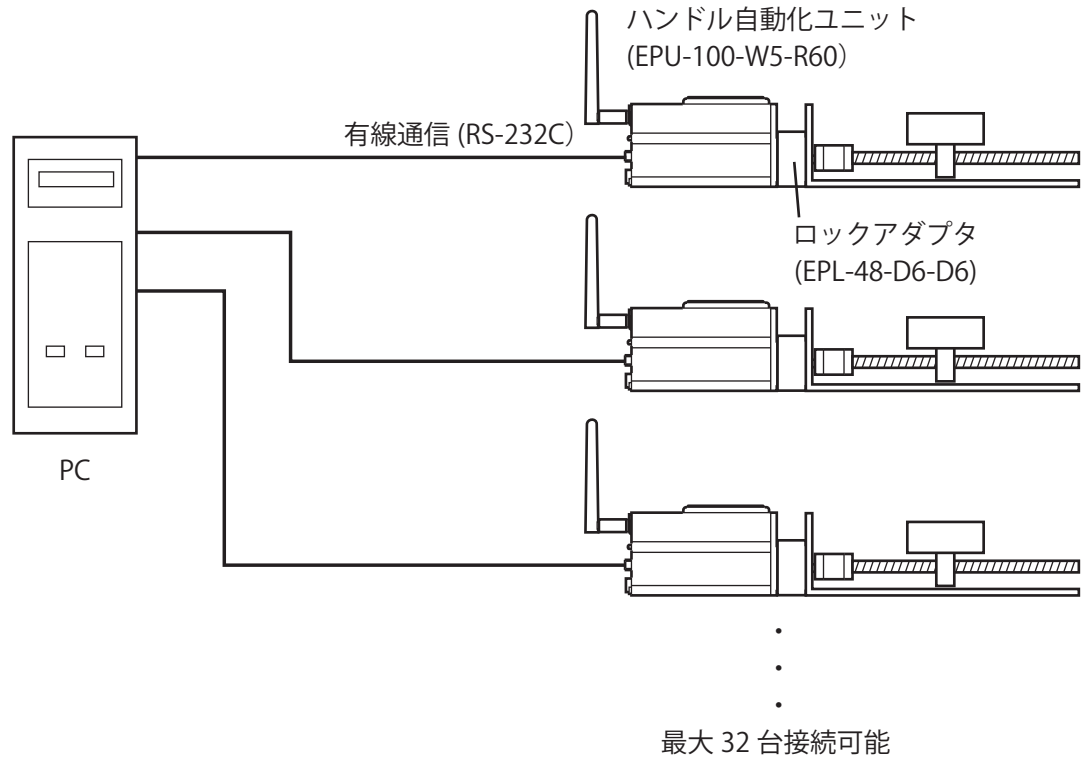
2.2 接続例

接続例①



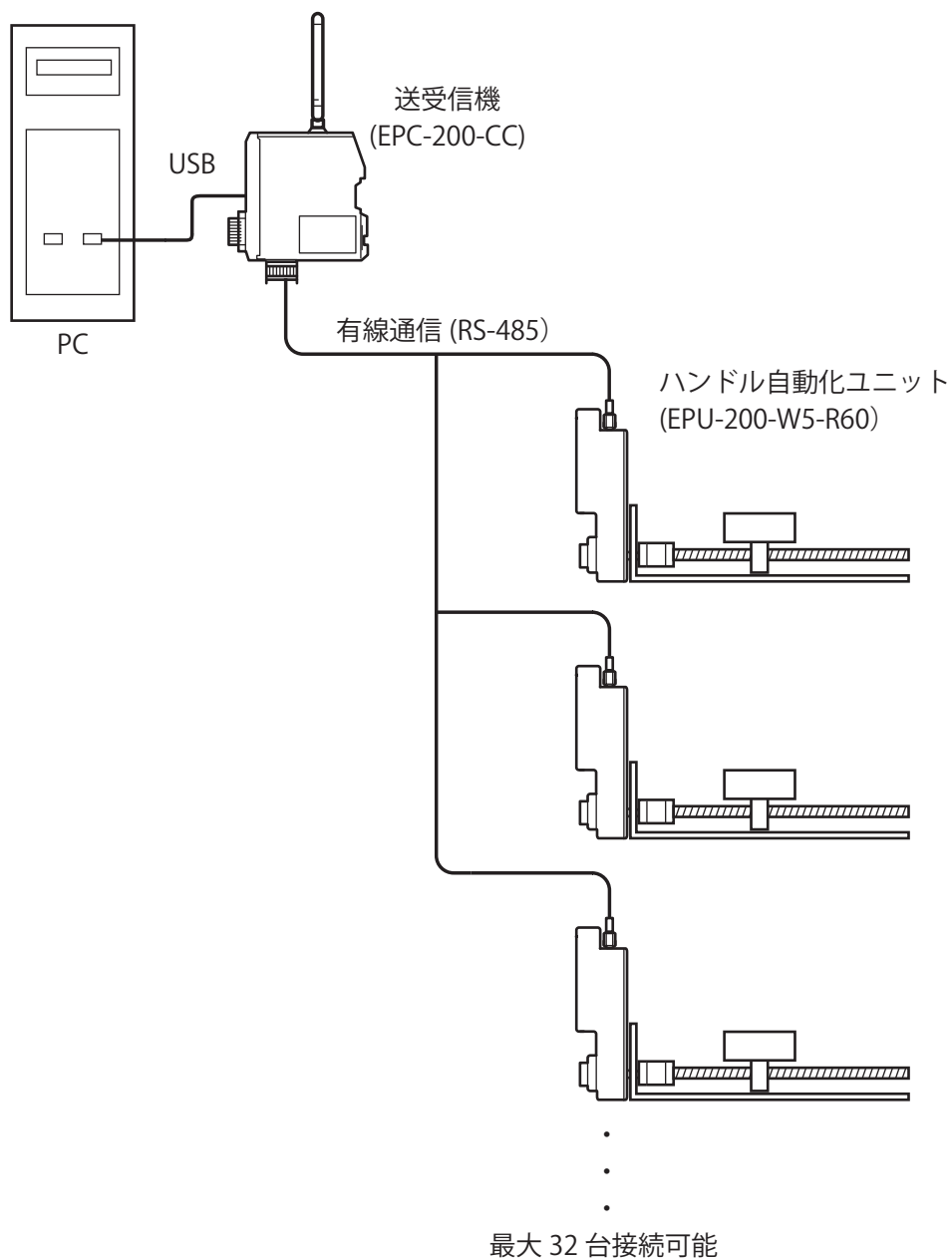
- 接続例②(有線通信)と合わせた使用ができます。その場合、無線/有線に関わらず接続できるユニットは最大32台です。

接続例②



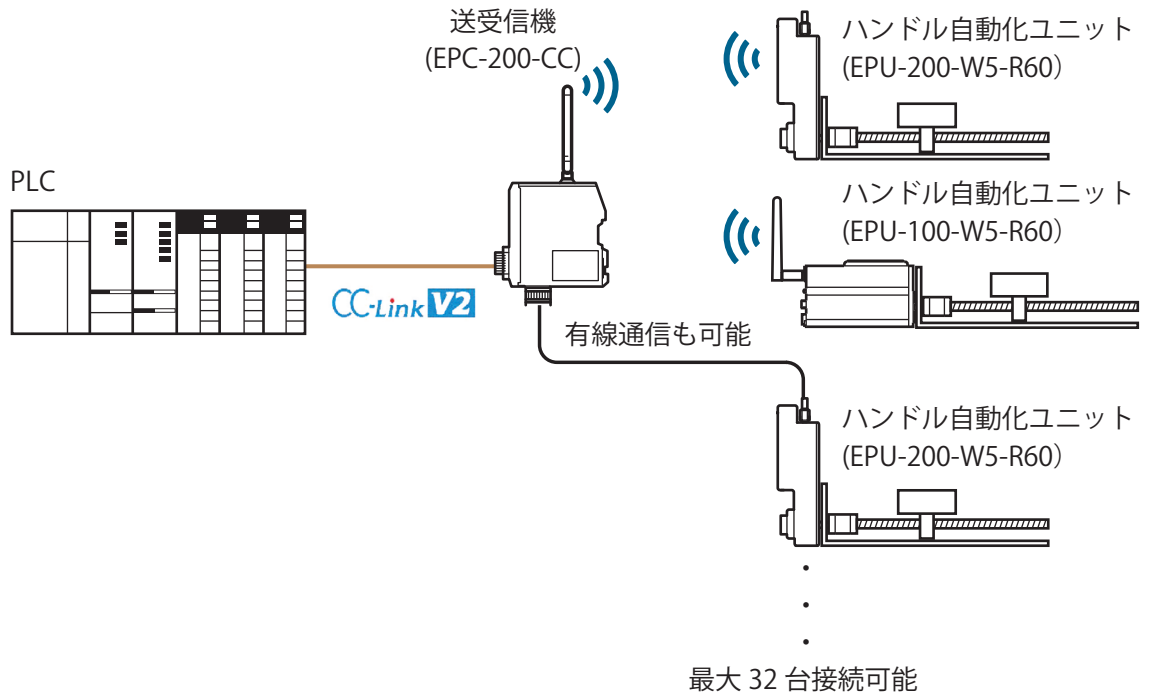
- EPU-100を有線通信する場合、接続するユニットの台数分RS-232C通信ポートが必要となります。
- 接続例①(無線通信)と合わせた使用ができます。その場合、無線/有線に関わらず接続できるユニットは最大32台です。

接続例③



- EPU-200を有線通信する場合、EPC-200-CCから各ユニットへ数珠繋ぎに接続します(ダイジーチェーン接続)。
- 有線通信線には120Ωの終端抵抗を取り付けてください。
- EPU-100とEPU-200の無線通信も可能です。その場合、無線/有線に関わらず接続できるユニットは最大32台です。

接続例④



- EPU-200を有線通信する場合、EPC-200-CCから各ユニットへ数珠繋ぎに接続します(ダイジーチェーン接続)。
- 有線通信線には120Ωの終端抵抗を取り付けてください。
- 無線/有線に関わらず接続できるユニットは最大32台です。

改訂履歴

日付	識別番号	改訂内容
2019年10月	UM-EPU-SC-01	初版

